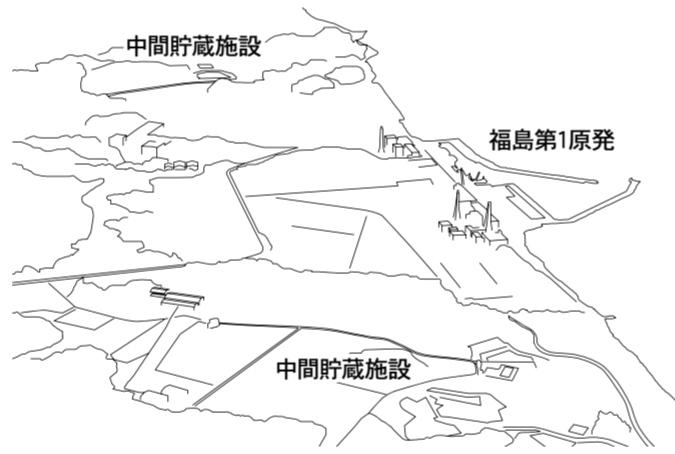




2020年

廃炉作業が進む福島第1原発。敷地内は汚染処理水を収めるタンクが並ぶ。周辺に除染土を保管する中間貯蔵施設が広がる。2020年11月18日

# 福島 第1原発周辺 傷ついた大地 帰還へ努力



福島県の東京電力福島第1原発周辺は事故から10年を経ても、高線量のため立ち入りが厳しく制限される帰還困難区域が残る。復興の歩みは着実に見えるものの、国策に起因する過酷事故の影響はあまりに大きい。

事故後、第1原発から20km圏内は警戒区域、20km圏外でも高線量エリアは計画的避難区域に指定され、全住民が避難を求められた。ほぼ20kmに立地するサッカー施設Jヴィレッジ(楡葉町、広野町)は事故対応の前線基地になった。

住民の避難指示は2014年4月の田村市都路町を皮切りに順次解除された。17年春には浪江町と富岡町、川俣町、飯館村の一部、19年4月には原発が立地する大熊町の一部でも解除された。

帰還困難区域内で住民帰還を先行させるための特定復興再生拠点区域(復興拠点)の事業も17年12月に始まった。双葉町や浪江町など6町村の約2700haで除染とインフラ整備を一体的に進め、22年春から23年春までに拠点内の避難指示解除を目指す。

除染によって生じた大量の汚染土を保管する中間貯蔵施設は、原発を取り囲むように約1600haの敷地が広がる。国は45年までに汚染土の県外搬出を完了させる方針だが、肝心の搬出先は決まっていない。

原発構内のタンクでたまり続ける放射性物質トリチウムを含む124万トンの汚染処理水の処分方法も課題だ。海洋放出が有力視されるが、漁業者らが風評被害につながるとして反対している。



2021年

建物の解体が進められた双葉町中心部。全町避難が続き、住民は今も住めない。2021年1月20日



2012年

震災から1年以上たっても、地震でつぶれた建物が残る双葉町中心部。2012年6月26日



2013年

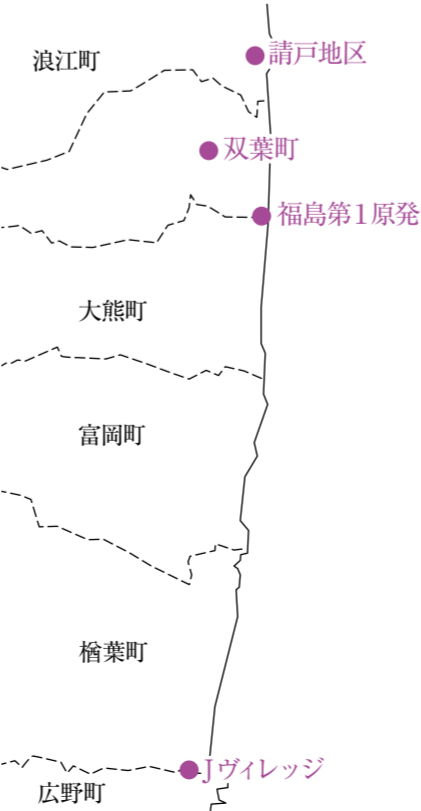
巨大津波に襲われ、大半が更地となった浪江町請戸地区。奥に福島第1原発が見える。2013年3月4日



2020年

津波被災地のがれきは片付けられた。手前の浪江町棚塩地区では仮設の焼却施設が稼働する。2020年11月18日

●各写真の撮影場所



双葉町に開館した福島県東日本大震災・原子力災害伝承館(左)と町産業交流センター。伝承館は事故対応や避難を中心に復興の歩みを紹介する。2月22日



「復興の歩み」の写真は河北新報オンラインニュースで公開しています。紙面掲載以外のカットも見られます。QRコードでアクセスください。

# 復興の歩み

2011年3月14日に小型無人飛行機で撮影した福島第一原発。中央手前から4号機、3号機、建屋が残る2号機、1号機(エア・フォート・サーレス提供)



2011年



2020年

営業を再開したJワイレッシ。駐車場だったグラウンドは天然・人芝のフィールドに戻った(2020年11月18日)



2012年

事故対応の前線基地となったJワイレッシ。芝生のグラウンドは駐車場になった(2011年9月3日)



2002年

事故前の福島第一原発。西側の緑地は「野鳥の森」と呼ばれた(2002年10月)

## ● まちの動き

- 2011年
- 3月11日 地震発生。浪江、双葉、大熊、富岡、楢葉各町で震度6強。福島第1原発は高さ約15mの津波が襲来し、1~4号機が全交流電源を喪失、原子炉を冷却できなくなった。政府が3km圏内に避難指示避難指示を10km圏内に拡大。1号機建屋が水素爆発。避難指示20km圏内に拡大
- 12日 3号機建屋が水素爆発
- 14日 4号機建屋が水素爆発
- 15日 政府が原発周辺を「警戒区域」「計画的避難区域」「緊急時避難準備区域」に指定
- 4月22日 政府が事故の「収束」を宣言
- 12月16日
- 2012年
- 3月1日 広野町が役場機能を戻す
- 2013年
- 12月13日 東電が5、6号機の廃炉方針を表明
- 2014年
- 4月1日 田村市都路町の避難指示解除
- 8月30日 福島県が双葉町と大熊町での中間貯蔵施設受け入れを表明
- 10月1日 川内村東部の避難指示解除
- 2015年
- 3月13日 中間貯蔵施設への搬入スタート
- 9月5日 楢葉町の避難指示解除
- 2016年
- 6月12日 葛尾村の大半で避難指示解除
- 14日 川内村の避難指示解除
- 7月12日 南相馬市小高区などの避難指示解除
- 2017年
- 3月31日 浪江町、飯館村と川俣町山木屋地区の避難指示を一部を除き解除
- 4月1日 富岡町の避難指示を一部解除
- 2018年
- 7月28日 Jワイレッシが一部営業再開
- 2019年
- 4月10日 大熊町の避難指示を一部解除
- 5月7日 大熊町役場が新庁舎で業務開始
- 2020年
- 3月4日 双葉町の避難指示を一部解除
- 5日 大熊町の避難指示を一部解除
- 10日 富岡町の避難指示を一部解除
- 14日 J R常磐線が全線で運転再開

## ● まちの宝



### 夜の森の桜並木

春に咲き誇る富岡町夜の森地区の桜並木。全長2.2kmに約420本のソメイヨシノが植えられている。2020年に避難指示が一部解除され、見ることのできる区間が800mに伸びた。



### なみえ焼きそば

うどんのような極太麺に濃厚ソースが絡む浪江町のB級グルメ。一味唐辛子を振り掛けるのが通の味わい方とされる。50年以上前から町内の飲食店で提供されていた。